

共済と保険

一九九五年七月号 目次

△卷頭言△ 望ましい“危機管理システム”的構築のために

〔第一二六回共済研究会報告〕

阪神大震災・現地からの報告 斎藤嘉璋 16

斎藤報告へのコメント 千倉睦男 36

阪神大震災

38 36

共済団体はどう対応したか

—共水連・日本生協連・全国生協連・JA全共連・全労済—

阪神大震災と共済 柳田勘次 39

△時事月評△ 業法改正と生・損保相互参入／養鰻という農業 62

日本協同組合学会・春季研究集会の概況 相馬健次 64

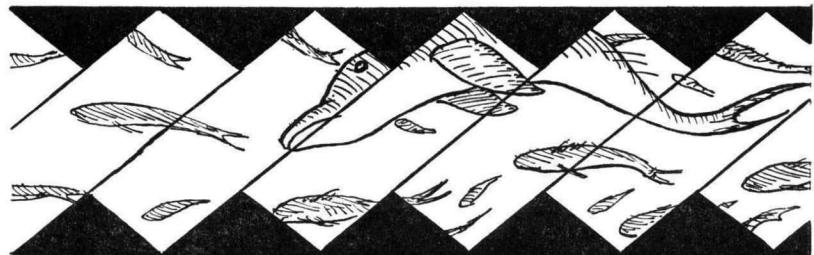
協同組合のアイデンティティに関する声明（ICA理事会案）

国際情報・ICA理事会、一〇〇周年記念大会の準備進む／

モンドラゴン、証券市場で資金調達／ほか

人と歴史・共済人物誌⑬ 印南博吉と笠原長寿(4) 坂井幸二郎 70 68

66 64 39



業界情報

☆表紙・カット 青木省吾
編集後記

文献資料協同組合法（第一七回）……………松崎 良 74

文差点△共通テーマ・阪神大震災

山田敏朗

現地調査に参加して……………千家昌伸
協同の力を証明……………鈴木昭治
災害の教訓と今後の課題……………腰塚弘治

8

企業市民としての課題残す……………

3

第27回共済職員研修会（実務講座）の開催案内……………

75

協会だより・△平成七年度通常総会開催△事務所移転のお知らせ△ほか

漁協共済・共水連・通常総代会を開催／漁済連・新会長に磯淵氏を選任／漁協共済推進全国大会で六五八漁協・一六三人表彰／「漁協の共済」TVCF完成

全労済・'95年「第四回全労済助成事業」の対象団体と助成額決まる／「せいめい共

済」一時払いプランの加入受付停止を継続

生保・新保険業法成立、明春施行へ／生保八社の平成六年度決算／生保協会、次

期会長に伊藤助成氏内定／東邦、太陽、日本団体の社長代わる／大蔵省保

険部長など代わる／簡易保険局長代わる／他

損保・元受正味保険料は九兆九、二八一億円／大東京、日動、日産の三社で社長交代／部品補修＆リサイクル部品活用キャンペーンを実施／安田火災、FPサービス専門会社設立／富士火災、物流センターが本格稼動／住友海上、非常時の通信設備で小冊子／他